

平成 21 年度 第 111 回 教育研究審議会議事要録

日 時 平成 22 年 1 月 12 日 (火) 13 : 30 ~ 15 : 30
場 所 北方キャンパス本館 E701 会議室
出席者 矢田学長、近藤副学長、松藤副学長、中野副学長、尾上事務局長、伊藤外国語学部長、白石経済学部長、松尾文学部長、山本法学部長、伊野地域創生学群長、梶原国際環境工学部長、漆原基盤教育センター長、横山社会システム研究科長、齋藤マネジメント研究科長、晴山都市政策研究所長、田部井学生部長、二宮教務部長、田村(慶)学術情報総合センター長、木原国際教育交流センター長、田村(大)入試広報センター長、隈本学術情報総合センター副センター長、上江洲地域貢献室副室長

配布資料

1	教員採用選考報告書 (基盤教育センター (ひびきの分室))
2-1	平成 22 年度計画作成スケジュール
2-2	平成 22 年度計画案 項目数
2-3	中期計画進捗総括表
2-4	平成 22 年度計画案及び平成 21 年度計画の進捗について
3	北方キャンパスにおける成績優秀者表彰制度の導入について
4	ICT 教育支援システムについて
5	北九州市立大学入試直前相談会について
6	入試成績の上位者に対する優遇制度について

第 1 号 教員の採用について

* 資料 1 のとおり、基盤教育センターひびきの分室の環境倫理学または環境社会学担当の教員採用人事について、選考委員会から採用候補者 (森本 司氏) の選考結果の報告がなされ、同報告に基づき採用候補者の採用について提案。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】(異議なし)

第 2 号 平成 22 年度計画 (案) について

* 資料 2-1 ~ 2-4 のとおり、平成 22 年度計画 (案) について提案。

各学部等で計画案の内容を確認し、2 月 5 日までに経営企画課へ加除修正等の意見をあげてもらいたい。

【議長】提案について、2 月 23 日の教育研究審議会で最終決定することによろしいか。

【委員全員】(異議なし)

第3号 成績優秀者学生表彰制度について

* 資料3のとおり、成績優秀者学生表彰制度について提案。

選考の基準として、「累積GPAを基本に」と記載しているが、学部等の実状に応じ、必ずしもGPAを基本にしなくてもよいとの説明を受けている。

GPA導入を前提として検討してきた制度であるためGPAを基本としている。ご指摘の点は文頭の「原則として」の表現でご理解いただきたい。したがって、学部・学科の実情に応じて行っていただくこととしている。

そうであれば、「TOEFLのスコアやコンテストの受賞等を加味して」は削除した方がわかりやすいのではないかと。

選考の基準は、ご指摘の箇所を削除し「原則として3年終了時までの累積GPAを基本に、学部・学科の実情に応じて選考する。」としたい。

表彰者への記念品について、図書カード等の実用的なものではなく、楯とした理由を伺いたい。

ご指摘の点も含めて検討した結果、将来も学生の手元に残る楯としたものである。

表彰者数を学科ごとに2~3名としているが、学科間で学生数が違うため、今後は均衡を図る意味で、学科の学生数の3%とすることなど、検討してもらいたい。

表彰者数は今後の課題とさせていただきたい。今年度は提案のとおりお願いしたい。

【議長】提案について、選考の基準を一部修正のうえ、承認してよろしいか。

【委員全員】(異議なし)

報告

ICT教育支援システムの進捗状況について、資料4のとおり報告があった。

入試直前相談会IN福岡の開催について、資料5のとおり報告があった。

入試成績の上位者に対する優遇制度について、資料6のとおり報告があった。

次回の審議会を1月26日(火)に開催する予定である旨、報告があった。